

ゆ〜とぴー



特集

つながりをつくる福祉活動 file 2 コロナ禍で生まれた新たな取り組み

- ②—— eスポーツを活用した取り組みが若者と福祉の出会いのきっかけとなり
多世代の多様な交流を生み出す
○ [社会福祉法人 合志市社会福祉協議会](#)
- ⑥—— だから私は、ここで働く。ー現場スタッフが伝えたい福祉の魅力ー
○ [社会福祉法人 西部福祉会](#) [ゆたか学園](#)
- ⑧—— ボランティアレポートー地域福祉活動団体の紹介ー
○ [社会福祉法人 阿蘇市社会福祉協議会](#) & [熊本県立阿蘇中央高等学校](#)
- ⑩—— 県社協のおトクな制度に加入しませんか？
- ⑫—— 県社協の事業案内



つながりをつくる福祉活動

file 2

コロナ禍で生まれた新たな取り組み

新型コロナウイルス感染症の流行により、「リモート」や「非接触」、「ソーシャルディスタンス」といった新たな生活様式が、私たちの生活や社会に浸透しつつあります。一方で、地域においても対面での交流の機会が減少してしまった側面もあります。そのようななか、福祉業界で注目されているのが、人と人との“つながり”をつくるための新たな取り組み。

本誌では、前号vol.60から引き続き、2号連続でコロナ禍で生まれた「つながりをつくる福祉活動」について紹介します。



班長
林 省吾さん

eスポーツを活用した取り組みが 若者と福祉の出会いのきっかけとなり 多世代の多様な交流を生み出す

社会福祉法人 合志市社会福祉協議会
地域福祉課 地域福祉班



主事
北村 優佳さん

地域の交流が希薄化するなか
eスポーツを課題解決の切り札に

コロナ禍において地域の様々な活動が自粛・中止となり、地域住民同士の交流が活性化できないという状況は、ほとんどの自治体が課題としています。合志市社協の林さんは生活支援コーディネーターとして、特に高齢者を取り巻くコロナ禍での課題に対し、どのような支援や仕組みづくりを行っていくべきかを検討していました。

「元々合志市社協内にゲーム好きな職員がいたこともあり、”eスポーツ”（図1）を取り入れて何かできないかという話は上がっていました」。同じように、eスポーツを活用した取り組みを検討していた合志市。観光や政策だけではなく、福祉分野にもうまくeスポーツを取り入れられたらと考えていた市職員から、県内で先駆的にeスポーツに取り組んでいる美里町への見学に誘われた林さん。令和2年度、美里町へ赴き、高齢者サロンでeスポーツに取り組む様子を見学したそう。

「高齢者の方がすごく楽しんでいたのが印象的でした。私たち社協でも、

”eスポーツに取り組んで行けたらいいよね”と、より具体的な話に進んでいきました。

同時期に、合志市から令和3年度のスポートス庁補助事業に申請するにあたり、eスポーツを取り入れたいと、合志市社協へ相談が入ります。事業内容は、コロナ禍において運動やスポーツをする機会が減少している高齢者が、安心して取り組むことができる環境を整備し、習慣化する取り組みを促進するものでした。「私たちが課題と感じていた高齢者の閉じこもりやサロンの活性化ということを、少しでも解決できる手段となるのでは、と感じました。

私たちとしては、eスポーツに取り組むモデル地区として、2カ所の高齢者サロンを紹介し、住民の方や事業者、行政をつなぐ役割を担いました」。同時に合志市社協では、独自のeスポーツ事業の企画、実施を進めます。令和3年度、合志市社協は子どもたちを対象とした「eスポーツボランティア講座」を開催。eスポーツを通じた福祉教育、若者世代と高齢者との多世代交流や地域交流、介護予防への取り組みをスタートさせました。



eスポーツと福祉のつながりづくり

近年、“eスポーツ”という言葉を目にする場面が多くなりました。eスポーツとは「エレクトロニック・スポーツ」の略で、広義には、電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全般を指す言葉です。家族で同じテレビを見ながら対戦することも、インターネットを使って海外の人と対戦することもeスポーツと呼ばれます。

今回、合志市社協、および合志市の事業において、eスポーツの機材貸し出しやプログラム運営等、実践部分で連携をとっていたのが、「株式会社ハッピーブレイン」です。熊本eスポーツ協会公認指導員の資格を持つ理学療法士や作業療法士、パソコンの専門知識等を持つスタッフが、ゲーム機材のセッティングからプレーのサポートはもちろん、リハビリや認知機能などの効果測定を行っています。「eスポーツは、楽しみながら様々な効果が期待できるほか、障がいや年齢関係なく、みんなが平等に楽しみ、競い合うことができます。誰とでも楽しく交流できる“ごちゃまぜ”の世界を目指しましょう！」と、eスポーツの可能性を発信しています。

図 1



eスポーツとは？



「エレクトロニック・スポーツ」の略。コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦を、スポーツ競技として捉える際の名称。スポーツ別の世界の競技人口では第4位。世界で1億人以上がプレーしていると言われています。

Point 3

障がいのある方も自宅でリハビリとしての活用も

自宅からもオンラインで参加できるeスポーツ。福祉用具を使うことで、重度の障がいがある方にとっても、操作習得が可能です。リハビリとしても活用しながら、プレーを楽しむことができます。



Point 2

高齢者の介護予防や生きがいづくりに

eスポーツの効果として注目されているのが、認知症予防。ハッピーブレイン社が5カ月間調査を行った高齢者サロンでは、約8割の方に“注意力”の飛躍的向上が見られました。脳トレとしても期待できます。



Point 1

子どもから高齢者まで誰もが一緒に楽しめる

年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、みんなが“ごちゃまぜ”となってプレーすることができます。世代間の交流促進にもつながり、地域のコミュニティ形成のツールとしても活用されています。



クルマがバリアにならないように快適なカーライフへの“第一歩”をお手伝いします

福祉車両の展示・貸出し

専門スタッフへの相談



福祉車両 専門店
ウェルタウンくまもと

〒861-8035 熊本県熊本市東区御領8丁目10-80
TEL:096-234-6263 FAX:096-234-6341
[定休日] 毎週月曜日・火曜日 ウェルタウンくまもと 検索



試乗車
検索は
コチラ



eスポーツを通じた若者と福祉のつながりづくり

中・高校生の居場所づくりが
地域の多世代交流へと広がった

合志市社協の事業の一つに、「中高生の居場所づくり」があります。この事業を担当しているのが、地域福祉課の北村さん。「小学5年生から大学4年生ぐらまでの学生さんを集めて、様々な地域活動をしてもらったり、学校や家庭とは別の、第3の居場所となるようなスペースを開放したりといった、居場所づくりを行っていました」。しかし、コロナ禍で活動を中止せざるを得ない状況が続き、その間子どもたちは進級・進学などで活動が難しくなっていたそう。「新たな活動を模索していた時に、社協内でeスポーツについて話が上がって。地域に目を向けると、ゲームをしている子どもたちがたくさんいるんですね。eスポーツを学んで、高齢者へゲームを教えることがボランティアになるという切り口だと、子どもたちも気兼ねなく関わってもらえるのではないかと、eスポーツボランティア講座“を実施しました」と、経緯を振り返ります。

受講する子どもたちの交流や
関係性も深まり、新たな居場所に

講座は全2回。1回目は令和3年7月に開催され、ゲームのやり方を高齢者にどう伝えるかといったコミュニケーション方法を学べる“健康ゲーム指導士”の講座を組み込みました。「健康

ゲーム指導士は、日本アクティビティ協会が認定している民間資格で、受講すると認定資格を取得できます。私たち職員も事前に受けて資格を取りましたが、こういった資格があると、子どもたちにとっても自信になると思いました」と、北村さん。2回目は同年11月開講。「ゲームの良さ、怖さというものを知ってもらおう内容を入れました。受講者からも意見があったのですが、親がゲームをあまり良く思っていないかったり、ゲームをしていると怒られることも多いみたいで。保護者にとって、安心して子どもたちをこの講座やボランティア活動に送り出してもらうためにも、ゲーム依存について学び、自分たちがゲームをする時の約束事について家族とも話し合いました」といったことを伝えました。ゲーム依存については、合志市社協の職員も知識を得るため、向陽台病院（熊本市）でゲーム依存などの相談員を務める職員から研修を受けました。

今回の受講者は、小学生から高校生までの12名。「幅広い年代で募集をしたことで、最初はボランティア講座の目的を理解できていなかった小学生たちにも、お兄さん、お姉さんたちがしっかり教え合うという関係性もできていました。子どもたちの成長や、少しずつ自分たちの居場所になっているという雰囲気も感じ取れました」と、ボランティア養成だけに留まらない、子どもたちにとって様々な機会を得る場になったと北村さんは話します。

eスポーツボランティア講座 内容

対象者 小学5年生～大学4年生

参加費 無 料

1 回目 令和3年7月開催

eスポーツについて学ぼう ～ゲームがボランティアに?～

日本アクティビティ協会が認定する「健康ゲーム指導士」の養成講座を受講。実際のゲーム機材を使い、eスポーツを通じた健康や交流づくり、高齢者への教え方や声のかけ方などを学び、受講後は資格の認定を受ける。



2 回目 令和3年11月開催

eスポーツボランティアのい・ろ・は ～ボク・ワタシにできること～

合志市の事業でeスポーツに取り組む高齢者サロンと、オンラインでつないで交流を図る。その後、ゲーム依存についての講座を行い、ゲーム機材を使ったセッティングから指導方法などの発展練習を実施。





午後の対戦交流会では、一般募集した学生チームと、eスポーツに取り組む高齢者サロンチーム、市内の障害者福祉施設2カ所の計4チームをオンラインでつなぎ、eスポーツを通じて交流を深めました。

eスポーツボランティアが活躍し 多様な交流の場を盛り上げる

令和3年11月開催の合志市社協主催「ふれあいフェスティバル」において、ボランティア講座を受講した子どもたちが活躍しました。当日は午前に「eスポーツ体験会」、午後「eスポーツ対戦交流会」を実施。「ボランティアの子どもたちには、初めてeスポーツをする人たちへの操作説明など、しっかりプレーのサポートをしてもらいました。また、参加者の受付や、ゲーム機材を使う度にアルコール消毒をするなど感染対策の作業もしてもらい、思っていた以上に動いてくれました」と、北村さんは笑顔で振り返ります。同年12月の「合志まつり」でも、同様に受付・感染対策作業などで活躍しました。「実際のボランティアと高齢者との交流会が、コロナの影響で中止となってしまったことは残念ですが、今後もeスポーツを通じてボランティアと多世代が関わる機会をつくっていききたいです」。

地域の課題解決に欠かせないのは 多様な世代、他業種団体との連携

ふれあいフェスティバルでは、「地域公益活動推進プラットフォーム」（以下、プラットフォーム）からの協力も得ながら、子どもや高齢者、障がいのある方々と、あらゆる世代の人たちとの交流が実現しました。「プラットフォームは、市内の多分野にわたる事業所や学校等教育機関、医療法人や社会福祉法人などと、みんなと一緒に地域課題解決に向けた公益活動や協働事業、貢献事業に取り組んでいこうという会議体です。今回のふれあいフェスティバルでも、熊本高等専門学校とコラボして、学校で開発されている「視線入力」できる機器を使って障がいのある方に自宅から参画してもらうこともできました」と、林さん。高齢者、障がい者を含むすべての参加者から好評で、手応えを感じています。

若者世代と福祉の出会いの機会を 積極的につくっていききたい

「ボランティア講座に関しては、”次はいつ開催するのか”と問い合わせがきていますし、引きこもりの状態にある方や同世代と関わりがない方達から、”このような活動だったら参加したい”という声も上がっているんです。令和4年度にもeスポーツボランティア講座を実施予定ですので、活動の場を広げて、少しでも

自分らしく活躍できる場というものを提供していけたらと思っています。また、社協としてはeスポーツで使用するゲーム機材をしっかり確保できましたので、高齢者サロンやほかの集いの場にも、eスポーツをどんどん普及していきたいですね。そうすることで、ボランティアの子どもたちの活動の場も広がると思っています」と、北村さん。中高生の居場所づくりにも長年取り組んできた北村さんにとって、若者世代が様々な世代や分野の人たちと関わることは、自分の将来や進路を考えるきっかけになると考えています。「ボランティア活動に参加することで、学校や家庭では経験できない体験ができ、その人自身が成長することにつながるのかなと思います。コロナ禍において、令和3年は福祉教育の依頼が例年以上に多かったんです。小学生でもしっかりと、友達のことや周りの人のことを考えているんですよ。こういった機会を今後もしっかり提供できたらと思います」。

林さんは、「究極の地域づくりは、福祉教育だろうなと私自身は思っています。いかに早い時期に福祉との出会いの場をつくれるか、そこにどのようにして私たち社協が関われるかを大事に考えていきたいなと思います」と、今後も子どもたちが福祉とのつながりを持つ機会の創出に取り組む決意を伝えてくれました。

空間清浄化システム『SterilizAir（ステライザ）』

“本物の1台を求めている方に！”

24時間365日人が居る環境で安全に使える！

ウイルス・細菌・有害物質・悪臭



>>>お気軽にお電話下さい。

株式会社九州ソフトス
福岡 ☎092(433)5366

『感染症対策の決定版！』 withコロナ時代の感染症対策をサポート！
「浮遊菌」から「表面付着菌」まで、お部屋の隅々を 徹底除菌！

あらゆる細菌・
ウイルス・カビを

99.9%除菌

PM2.5などの
有害物質・悪臭を

強力に分解・消臭

原料は「空気と水分」
人体・精密機器・
自然環境に優しい
オーガニック

“アメリカ国防省のバイオテロ対策技術『ROSマルチプラズマ®』による促進酸化方式と、「極超音波」と「UV-C」光方式のハイブリットシステム”です。

【販売店】

株式会社九州ソフトス

本社 〒860-0047 熊本県熊本市西区春日2-3-1牧野ビル

☎096(312)4410

<https://kyushu-softas.co.jp/>

九州ソフトス 福岡支店

〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-25-24八百治ビル3F

☎092(433)5366

／今回お話を伺ったのは／

社会福祉法人 西部福祉会 **ゆたか学園**

熊本市西区中島町1874 ☎096-329-1777



昭和63年に開設された障害者支援施設ゆたか学園。現在、利用者66名（入所50名、通所16名）の生活介護（昼間）・就労継続支援B型（昼間）と施設入所支援（夜間）を行う。作業活動を通じた製品制作や、地域の小学校や老人会等との交流を大切にしている。

だから私は、 ここで働く。

－ 現場スタッフが伝えたい福祉の魅力 －

福祉の現場の実情や、現場職員の仕事に対するやりがいや向き合い方など、さまざまな福祉現場で働く皆さんの“生の声”をお届けします。

日々できることが増えていく
障がい者福祉での支援のやりがい

30年以上に渡り、施設向かいにある小学校との交流を続けているゆたか学園。地域に根ざし、開かれた施設として、利用者の皆さんと職員が明るく活動的に過ごしています。生活支援員として働く上野さんと磯野さんに、障がい者施設の現場で心がけていることや働きがいなどを伺いました。

― お二人の仕事の内容について
教えてください。 ―

上野 利用者の皆さんの日常生活の支援として、食事や入浴、排泄などの介助と、平日の昼間にはいくつかの班に分かれて様々な活動を行っています。学園の畑で野菜を育てて収穫する農耕班や、身体の健康・機能維持のためのリハビリ体操をする班など、職員も一緒に活動しながらサポートしています。

磯野 私は陶芸や絵画など創作活動をするアート班に所属しています。陶芸



ゆたか学園
[生活支援員]

上野 健太郎さん



ゆたか学園
[生活支援員・社会福祉士]

磯野 亜実さん

で作ったコップなどは、「おとなりマルシェ（障がい者施設商品販売会）」で販売しています。夜は、日中活動された利用者の入所支援（入浴、食事、就寝の介助など）を行います。

― 現在の仕事に就くきっかけは？ ―

上野 私は中途採用として、福祉とはまったく関係のない業種からの転職で入りました。知人のお兄さんがゆたか学園に勤務していて、求人が出ていたんです。それまで障がいのある方と接したことがなかったのですが利用者の皆さんも、対応してくれた園長、副園長もとても明るく迎えてくださったのが印象的でした。あとは、福祉の資格や経験が不要だったことも大きかったですね。

磯野 生まれ育った地域に高齢者の方が多かったことや、小学校の行事で年一回高齢者施設を訪問した経験から、小さい頃から福祉の仕事に興味を持っていました。大学では4年間、高齢者福祉ばかりを勉強していたのですが、就職活動の時に視野を広げてみよう

と、ゆたか学園の見学に行ったんです。それまで、障がい者施設は暗いイメージを抱いていたんですが、ゆたか学園では利用者の皆さんも気軽に話しかけてくれて、職員の皆さんも明るく、イメージがガラリと変わって。ここで働こう！と決めました。

― 高齢者福祉との違いを感じることはありますか？ ―

磯野 高齢者福祉では、利用者がこれまでできていたことを維持していく支援がメインになると思いますが、障がい者福祉では、今できないことでも、少しずつできることが増えていくように支援しています。実際に働いてみて、長期や短期の目標に対して、どう支援して行くかというのは高齢者福祉同様、難しいことではありますが、それらの目標を達成するために、日々の小さなことができるように支援していくことにも、やりがいを感じています。

実際の福祉現場の扉を叩くと
“分らない”不安は消えていく

― 普段の業務の中で、どんなことに
喜びを感じますか？ ―

上野 利用者との関わりの中で、言葉のコミュニケーションが取れない方



リハビリ体操の個別プログラムとして、利用者の足をストレッチする上野さん

は、どう思っているのか分かりづらいたとところがありました。徐々に自分が話している事をニコニコと聞いてくれたり、作業が早くなったりすると、心を開いてくれたのかなとうれしく思いますし、自信を持てるようになったと思います。やっぱり人と人との関わり合いに、一番やりがいを感じますね。

磯野 どの福祉現場でも同じだとは思いますが、どんなに小さいことでも「ありがとう」と言われるとうれしいです。あと、担当している利用者の方が、「今日は磯野さん来らすと？」と他の職員に尋ねていたことがあって。私が来ることを楽しみにしてくれていると思うと、うれしく感じました。ペテランの職員になると、利用者の皆さんがその職員が来ることを気にしているんですが、それも信頼関係があつてこそなので、そういった関係性を目指したいなと思います。



近所の方や保育園児と挨拶を交わしながら、公園までの道を利用者とともに歩く磯野さん

「仕事において心がけていることを教えてください。」

上野 利用者はもちろん、自分自身も楽しく過ごすこと。自分が楽しくないと、利用者や職員にも伝わってしまうし、雰囲気が悪くなってしまう。そこは常に意識していますね。

磯野 仕事で大切にしていることは、利用者の言葉の裏にどんな気持ちがあるのか、考えて対応することです。「今日は活動しない」とだけ言われても、ゆっくり話を聞くと、その言葉には様々な理由や気持ちがあるので、そこを汲み取れるようにしたいですね。また、私は今入社4年目ですが、常に「はじめて出勤した時の気持ち」を忘れないようにしています。初出勤の日は、利用者一人

ひとりに向き合おうと思っていたし、話しかけられたら立ち止まって話を聞いていました。業務や時間に追われてしまうことはありませんが、そこに立ち返るようにしています。

これから福祉の仕事を目指す方へメッセージを。

磯野 自分もそうでしたが、福祉の世界に入りたいと考えた時、高齢者福祉はイメージしやすいと思います。障がいのある方は多いですが、分からないからこそ施設に見学に行ってみると、イメージが変わるし、意外と面白いと感じるかもしれません。一度勇気を持って、見学に行ってみてほしいなと思います。

上野 当初、知的障がいのある方が考えていることが分からなくて、怖いイメージもありました。働いてみると、高齢者福祉も障がい者福祉もあまり変わらないと感じています。例えば、大きな声を出したり、叩いたりすることには理由がある。その人の特性が理解できると、「分からなくて怖い」という気持ちを取り除かれていきます。福祉のことを学んでいたとしても、働き出すときは皆ゼロからのスタート。障がい者福祉をより良くしていきたいという気持ちを持っていてるので、私たちが全力でサポートします！最初の一步を踏み出してください！

第一興商は DK エルダーシステムで 福祉・高齢者の「介護予防」をサポートします。

生活総合機能改善機器

DK ELDER SYSTEM
FREEDAM HD

懐かしの映像や歌に体操や踊りをあわせて、
「音楽」「体操」「映像」の3つのプログラムで健康をサポート！

音楽
を使う

体
を使う

目
で観る

DK エルダーシステムは、音楽療法や医学、体育学などの研究機関やさまざまな専門家の協力により開発運営されています。
また、東北福祉大学との共同研究の調査結果では、施設における DK エルダーシステムの導入が介護予防に効果的であると報告されました。



DK ELDER SYSTEM ホームページ
<http://dk-eldersystem.com/>

無料体験実施中！

2週間お貸しします

エルダーシステムを使って音楽レクリエーションをお手伝いします。

お気軽にお電話下さい ☎096-377-5770

お問合せ/株式会社第一興商 熊本支店
熊本県熊本市南区田迎2丁目15-27

ボランティアレポート

地域福祉
活動団体の
紹介

市町村社協やボランティア団体、住民との協働による生活支援サービスの活動事例やボランティアへの思いなどをレポートします。

福祉を学ぶ高校生たちが先生役！
より親しみを感じる福祉体験学習が
小・中学生と福祉との関わりの一歩に。

社会福祉法人 阿蘇市社会福祉協議会
&
熊本県立阿蘇中央高等学校

お問い合わせ

社会福祉法人 阿蘇市社会福祉協議会 ☎0967-32-1127



▲左から阿蘇中央高校社会福祉科教諭の梅井 美保さんと、阿蘇市社協地域福祉課の種子野 強さん

地域における福祉教育に長年取り組んでいる社会福祉法人阿蘇市社会福祉協議会（以下、阿蘇市社協）。熊本県立阿蘇中央高等学校（以下、阿蘇中央高校）や、地域の介護施設とともに、地元の小・中学校での福祉体験学習を実施しています。

生徒の学びや主体性を深めた 地域でのボランティア活動

地域における支え合いの仕組みづくりとして、阿蘇市社協では平成18年度から「阿蘇市やまびこネットワーク」と呼ばれる小地域ネットワーク活動を推進しています。行政区ごとに地域住民のネットワークを構築し、見守りが必要な方への声かけや助け合い、情報交換等を行うものです。

阿蘇郡市で唯一、社会福祉科がある阿蘇中央高校（阿蘇清峰校舎）もネットワークの一員となり、平成27年度から阿蘇市社協と連携し、近隣行政区を対象に生徒が見守り・生活支援ボランティア活動を実施。見守り対象者宅に訪問しての傾聴活動、庭や畑の手入れのほか、地域の困りごとに対してどう

対応するかを社協職員や行政職員、民生委員等と事例検討するなど、実践的に活動。その矢先に起きたのが、平成28年熊本地震の発生でした。「地域のために自分にできることは何か。生徒たちが自発的に考えて、学校のポリタンクに水を入れてリアカーに乗せ、見守り対象者のお宅へ届けていました」と梅井先生。「ポリタンクは玄関先ではなく、トイレなど実際に水を使う場所まで運んでくれたと、近隣の皆さんから感謝の言葉を聞いています」と種子野さんは振り返ります。

その後も、活動の中で知り合った地域の方々を学校へ招き、交流を深めるためのサロンを開催したり、防災・減災の視点から福祉のまちづくりを学んだりと、阿蘇市社協と阿蘇中央高校との連携した活動は継続しています。

生徒たちが自身が学び、感じた 福祉の魅力をしっかり伝える

令和元年度、厚生労働省による「介護人材の確保等に向けたパイロット事業」熊本県版に参画した阿蘇中央高校。阿蘇市社協や地域の介護施設と連携し、阿蘇中学校の130名を超える生徒を対象に、福祉体験学習を実施しました。内容は、高齢者体験をはじめ、車いす、視覚障がい、妊婦、食事介助、福祉用

子どもたちへの福祉教育を通し 生徒の自信と意欲が育まれる時間



▲小学校での疑似体験の様子。児童からは「障がいのあるなしに関係なく困っている人に声をかけたい」といった感想が聞かれた

具など10種類の体験プログラム。当事者、介助者の両方を中学生に疑似体験をしてもらうもので、その指導や説明など福祉の授業を阿蘇中央高校社会福祉科の生徒が担いました。

阿蘇中学校以外でも地元の小・中学校で福祉体験学習を行っているうえで、「生徒には、自分たちが勉強して感じたことを、生徒自身の視点で小・中学生へ伝えてほしい」という話をしました。学校によって授業を受ける対象学年が異なるので、工夫して伝えることや、子どもたちの様子をしっかりと観察し、それに対応できる時間にしてもらえたらいいと思います」と、梅井先生。体験学習の回数を重ねることに自信がついてきた生徒たちは、「次はこういうふうな工夫しよう」「また早く行きたい」と、意欲的になっていくそう。「小・中学生たちは、大人が伝えるより、自分たちの学校の卒業生や近所に住むお兄ちゃん・お姉ちゃんたちが一生懸命話をしてくれるので、しっかりと話を聞いているんです」と種子野さん。疑似体験をした子どもたちのアンケートから、福祉や介護を必要としている人へ寄り添う心が育めていると実感しています。



▲阿蘇市社協地域福祉課の佐藤かおりさん（中央）を交え、日頃から情報交換を取り合いながら活動を進めている

パイロット事業をきっかけに、阿蘇市社協が行う福祉教育に、地元の社会福祉科高校生という貴重な人材が加わりました。「現在、各小・中学校の特定の学年だけで行なっている福祉教育を、学年ごとに段階的に学べるように働きかけていきたいです。子どもたちが将来の進路を考える際に、介護や保育、看護など福祉分野を含めて、選択肢の幅を広げてほしいですね」と、種子野さんは福祉を目指す人材が増えることを期待しています。

早い段階からの福祉教育が
未来の福祉人材輩出を促す

自動車共済MAP (任意保険)

福祉にかかわる皆様だけのお得な割引制度

共済制度のメリット

- 非営利の共済制度
- 節約型のお得な掛金
- 早くて親切な事故処理
- 他保険会社等からの切替でも安心
 - ノンフリート等級(無事故割引等)、フリート優良割引などはそのまま引き継ぎます。

①福祉車両割引 3%

- 消費税非課税措置の対象となる福祉車両の契約の場合。

③福祉施設割引 10%

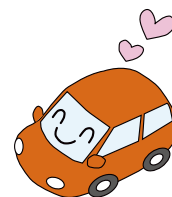
- 社会福祉施設が所有・使用する自動車の契約の場合。

②障害者割引 10%

- ご本人(記名被共済者)、配偶者、同居のご親族のどなたかが障害者の認定を受けているご家庭の契約の場合。

④福祉施設職員割引 5%

- 社会福祉施設に勤務する役員・従業員の契約の場合。



安心、信頼、ゆたかな未来へ。

くもと共済
熊本県火災共済協同組合

本部

熊本市中央区安政町3番13号(熊本県商工会館5F)
TEL:096-325-3411

お問合せ、お申込みは…

(社福) 熊本県社会福祉協議会
TEL:096-324-5454

ご加入のおすすめ！

県社協のおトクな制度に加入しませんか？

県社協会員制度

職員の育成のため、研修会に参加
させたいけど、経費はできるだけ
抑えたい…。



例えば…

年に 10回 研修会に参加／会費年額 12,000円 の例

非会員：経費合計 180,000円

会 員：経費合計 132,000円

※会費12,000円含む



年間 **4.8万円おトク**

研修内容はこちら▶



お問合せ | 熊本県社会福祉協議会

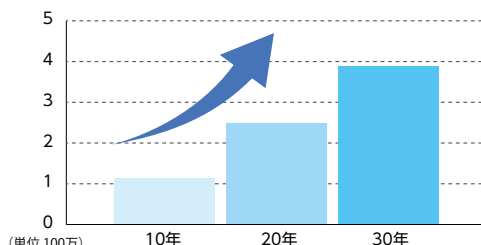
福祉人材・研修センター

☎096-322-8077

熊本県民間社会福祉事業従事者退職共済制度

社会福祉法人向け

積立額に運用益が加算される共済制度！



例えば…

基本給平均 200,000円 30年勤務 の例

掛金総額 3,096,000円 (事業主と加入者で折半) が

退職給付額

390万円に！

制度内容はこちら▶



お問合せ | 熊本県社会福祉協議会

総務企画部 総務企画課

☎096-324-5454

県社協への寄附御礼

社会福祉事業推進のためにと、多額のご寄附をいただきました。
ここに深く感謝申し上げます。
ご芳志に沿うよう、今後とも社会福祉事業の推進に努めて参ります。

受付〈令和3年12月1日～令和4年2月28日〉※順不同

- 明治安田生命保険相互会社 熊本支社 様
- 公益社団法人 生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会
熊本県協会 様
- 株式会社 テレビ熊本 様
- 東京エレクトロン九州株式会社 様

寄附のお願い

熊本県社会福祉協議会では、地域福祉の推進に必要な財源として、本会の活動・事業に賛同し
応援して下さる全国の皆様や企業・団体様から
の寄附金を受け付けております。
ご寄附いただきました浄財は、本会が実施する
事業や県内の福祉団体、ボランティア団体等へ
の支援に活用させていただきます。
この機会に、社会貢献としてご一考くだされば
幸いです。

家庭常備薬の斡旋をご利用ください。

事業内容

すべては「健康」のために…

私たちは誠意と熱意で応えます。

医薬品、防疫薬、医薬部外品、

化粧品、健康食品、健康関連用品 各種記念品の取り扱い。



お客さまのニーズにあった商品を豊富に取り揃えております。

大日商事株式会社

TEL (06)6952-7015

FAX (06)6952-7137 大阪市旭区大宮4丁目18番18号



令和4年度

<https://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険

検索

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増引適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	[新設] 特定感染症重点プラン
保険金の種類				
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
	特定感染症		補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償
賠償責任の補償	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料		350円	500円	550円

商品パンフレットは
コチラ



(ふくしの保険
ホームページ)

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

＜基本プランに加入される方へ＞

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償 (傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
保険会社

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00～17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30～17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

〈SJ21-10723より抜粋して作成〉

ソウェルクラブ

(福利厚生センター)ご加入のすすめ

新規会員
募集中!

会員数 約273,000人 /

職員の健康管理のために

- 生活習慣病予防健診費用助成
- 健康生活用品給付
- スポーツクラブ ●電話健康相談

職員の慶事のお祝いに

- 結婚お祝品贈呈 ●出産お祝品贈呈
- 入学お祝品贈呈
- 永年勤続記念品贈呈
- 長期勤続者退職慰労記念品贈呈

地域に密着した事業

- 会員交流事業(旅行・観劇・スポーツ大会等)
- 地域開発メニュー

職員の万が一の際に

- 会員の死亡弔慰金
- 会員の配偶者の死亡弔慰金
- 会員の入院・手術見舞金
- 災害見舞金

職員の余暇活用のために

- 指定保養所…休暇村、KKR、グリーンピア、ダイワロイヤルホテルズ
- 会員制リゾート施設…ラフォーレ倶楽部 セラヴィリゾート泉郷
- クラブ・サークル活動助成
- テーマパーク ●国内・海外旅行
- レンタカー ●カルチャースクール等

職員の資質向上のために

- 資格取得記念品贈呈
- 接遇講習会
- 広報講習会
- レク・リーダー養成講習会
- メンタルヘルス講習会
- OJTスキルアップ講習会
- コンプライアンス講習
- e-ラーニング
- 〔Excel、Word、PowerPoint、コンプライアンス、メンタルヘルス〕

職員の生活サポートのために

- 住宅ローン ●特別資金ローン
- ソウェル団体生命保険・傷害保険
- 小売店、引越サービス、文具・消耗品、書籍等

各種情報提供

- 会員情報誌 ●ホームページ

加入要件

- ・契約対象者…社会福祉事業又は介護保険事業(※)を営業者
 - ・加入対象事業…社会福祉事業又は介護保険事業(※)
 - ・加入対象者…上記事業に従事する役員全員(非常勤職員含む)
- ※対象事業の詳細についてはお問い合わせください。

掛金

- ・第1種会員(常勤職員向け) …… 毎年度 1万円
 - ・第2種会員(非常勤職員向け) …… 毎年度 5千円
- ※非常勤職員が第1種に入会することもできます。
※第2種会員は、利用できるサービスが一部限定されます。

加入申し込み、お問い合わせは、
フリーダイヤル **TEL 0120-292-711**
FAX 0120-292-722
<https://www.sowel.or.jp/>
社会福祉法人 福利厚生センター
〒101-0052
東京都千代田区神田小川町1-3-1
NBF小川町ビルディング

経営相談 をご活用ください

相談は無料です

毎月1回(定例日)、専門の相談員が社会福祉法人や社会福祉施設からの経営相談に応じています。また、緊急な場合は、電話やメールでの迅速な対応も可能です。ぜひご利用ください。

来所相談日 (※予約が必要です)

- 社会保険労務士 第1火曜日 午後1時30分～
- 公認会計士 第2火曜日 午後1時～
- 弁護士 第3火曜日 午後1時～

お問い合わせ

社会福祉法人経営相談室
TEL. 096-324-5465 (直通)
FAX. 096-355-5440

地域福祉権利擁護事業で、暮らしの安心をお手伝い

ご利用できる方

認知症・知的障がい・精神障がいなどにより、判断能力が低下しておられる方で、日常生活に不安のある方などです。

サービスの主な内容

- 福祉サービスが安心して利用できるようにお手伝いします
- 毎日の暮らしに欠かせないお金の出し入れをお手伝いします。
- 大切な通帳・印かん・証書などを、安全な場所でお預かりします。

利用料

1回1時間あたり900円程度です。(お住まいの市町村によって異なります)

お問い合わせ

地域福祉権利擁護センター
TEL. 096-324-5474 (直通)
※またはお住まいの市町村社会福祉協議会まで

福祉専門の無料職業紹介所

福祉のお仕事をサポートします!

知りたい
働きたい
体験したい

介護 や 保育 など

お問い合わせ

熊本県福祉人材・研修センター
(熊本県総合福祉センター4階)
TEL. 096-322-8077 (直通)
FAX. 096-324-5464

福祉サービスに関する苦情など お気軽にご相談ください。

福祉サービスに関する苦情や相談は、事業所内にある苦情受付窓口で受け付けています。しかし、解決できなかったり、直接、言いにくい場合は、「熊本県運営適正化委員会」へお気軽にご相談ください。利用者本人や家族、代理の方でも相談できます。

相談は無料です・秘密は守ります

午前9時～午後5時まで
(土・日・祝日は除く)

お問い合わせ

熊本県運営適正化委員会
TEL: 096-324-5471 (専用)
FAX: 096-355-5440

ふれあいネットワーク



社会福祉法人
熊本県社会福祉協議会

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3番7号 熊本県総合福祉センター内
TEL. 096-324-5454 FAX. 096-355-5440

web <http://www.fukushi-kumamoto.or.jp>

●発行：令和4年3月31日